

## [059] 語文研究表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10208>

---

出版情報：語文研究. 59, 1985-06-03. 九州大学国語国文学会  
バージョン：  
権利関係：

## 編集後記

本学会長の奥村三雄先生は、今年めでたく還暦を迎えられます。

従前は、語文研究でも還暦記念特輯号を企画したりしましたが、この近年、当の先生方の辞退の御意向が強く、特に計画はしないことになりました。本号もまた、そういうことで特輯号を断念した次第です。本当に若々しいお姿を拝見していますと、古色をたたえたこの二文字のめでたさが実感としてわいてこないというのも事実です。

本号には、下野孝文、大橋百合子の二名の若々しい大学院生の論文に、添田建治郎氏、広瀬晋也氏、横山正氏お三方の卒業生の投稿を得て、久しぶりにバランスのとれた編集ができました。御投稿いただいた方々に御礼申し上げます。

研究室の方は、本年四月に、今井先生の後任として第二講座平安文学専門今西祐一郎助教授を迎えることができました。また、三月末に辛島正雄助手が徳島大学に転出した後任として、この四月から飯倉洋一新助手が就任しています。(S記)

### 執筆者紹介

添田 建治郎	山口大学人文学部助教授
大橋 百合子	九州大学大学院(博士課程)
廣瀬 晋也	第一保育短期大学助教授
下野 孝文	九州大学大学院(修士課程)
横山 正	大阪教育大学名誉教授
後藤 康文	九州大学大学院(修士課程)
迫野 虔徳	九州大学助教授
石井 大	山口大学人文学部助教授

### 規 定

- 一、投稿は原則として九州大学国語国文学会会員に限るが、それ以外の方に投稿を依頼することもある。
- 二、投稿原稿は四百字詰原稿用紙三十枚内外を一応の規定とし、その際、二枚程度の要旨を添付されたい。
- 三、原稿の採否等については運営編集委員会に一任されたい。
- 四、刊行は年二回(春・秋)を原則とする。
- 五、刑行会会費は現在年額維持会員三千円(各号二部配布)、通常会員千五百円(各号一部配布)とする。
- 六、執筆者には別に二部を贈呈し、希望者には抜刷を実費で分ける。
- 七、会員以外の購読者は毎号ごとに誌代を納められたい。